



「あつたらしいのに」「出来るかもしれない」

# 未来の「四国の夢」 アイデア募集!



## 第1回「四国の夢プロジェクト」応募要領

**応募テーマ** 「豊かな四国の未来に向けて」生活が便利になるアイデアをご応募ください。

**応募資格** 四国在住の小学生から大人まで個人、グループを問いません。●小・中学生の部 ●高校・専門学校・大学生・一般の部

**応募締切** 平成30年9月30日(日)消印有効

**表彰** ●小・中学生の部 最優秀賞1点…賞状、図書券5万円 優秀賞2点…賞状、図書券3万円 佳作5点…賞状、図書券1万円 応募賞…賞状、応募者全員  
●高校・専門学校・大学生・一般の部 最優秀賞1点…賞状、商品券10万円 優秀賞2点…賞状、商品券5万円 佳作5点…賞状、商品券1万円

主催/「四国の夢プロジェクト」実行委員会(四国地方整備局・四国経済連合会・(一社)日本建設業連合会四国支部・(一社)建設コンサルタンツ協会四国支部・(一社)四国クリエイト協会)  
後援/香川県教育委員会・高松市教育委員会

【応募・問合せ先】「四国の夢プロジェクト」実行委員会

〒760-0066 高松市福岡町3丁目11番22号 建設クリエイティブビル2階 (一社)四国クリエイト協会「四国の夢プロジェクト」係  
tel.087-822-1676 fax.087-823-8569 HP:<http://www.sk-create.jp/>



# 四国の50年先、100年先の 「あったらいいのに」「出来るかもしれない」 未来の“四国の夢”を募集します!!

四国では世紀の大事業と言われた「本州四国連絡橋」をはじめ、四国の水がめ「早明浦ダム」、四国4県を結ぶ高速道路「四国8の字ネットワーク」など、多くの事業や開発は、当時の50年先、100年先の夢の実現です。

風力・太陽光など新しい発電方法の開発やパソコンやスマートフォンの普及、自動運転やドローンの技術、高齢者の話し相手をするロボット開発も、私たちの暮らしを豊かにするためのアイデアがカタチになったものです。

これから先の50年、100年先の未来に向けての「あったらいいのに」「出来るかもしれない」という夢は、きっと元気な四国の創造に役立つと考えています。

「四国の夢プロジェクト」は、未来の四国の幸せにつながるあなたのアイデアを募っています。ふるってご応募ください。

## 【応募方法】

応募者の住所、氏名(グループの場合はグループ名と代表者)、年齢、職業、学校名、学年、連絡先(電話番号・メールアドレス・アイデアの特徴やアピールしたい点)を明記のうえ作品に添付し、表記の「四国の夢プロジェクト」実行委員会まで郵送してください。  
※作品はパソコンで作成しても、手書き、イラスト描きでも構いません。書式、枚数は自由です。

## 【応募にあたっての注意点】

- 応募作品は1人(グループ)1テーマです。
- 未発表(他のコンクールに応募したことがない作品)で自作品に限ります。
- 応募作品は原則として返却しません。
- 入賞作品の使用・著作権は「四国の夢プロジェクト」実行委員会に帰属します。

## 【入賞者発表】

平成30年12月～平成31年1月ごろ、発表、表彰式を行います。  
入賞者には郵送により通知するとともに、四国クリエイト協会ホームページに公表します。

## 【審査委員】

長谷川修一(香川大学 創造工学部長) 山下昌宏(古高松中学校校長) 野崎智文(四国地方整備局 企画部長)  
石原俊輔(四国経済連合会 専務理事) 竹内孝((一社)日本建設業連合会 四国支部長)  
末澤等((一社)建設コンサルタンツ協会 四国支部長) 工藤建夫((一社)四国クリエイト協会 理事長) 順不同